

施策カルテ

1 施策の位置付け

担当課 商工振興課

総合計画 政策の柱	市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	商工業の活力を高める	取組の 基本方向	「商工業の活力を高める」ため、商店街が活気にあふれ、地域コミュニティの核としての多面的な機能も発揮するための「商店街の魅力向上」、中小企業の持続的な成長を支えるための「中小企業の経営・技術革新の促進」、企業経営における基礎体力を強化するための「安定した経営基盤の確立」、多様な消費者ニーズに応え安定した商品供給を実現するための「市場機能の充実」に、重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	「ひと」、「もの」、「情報」等が活発に行き交い、本市の商工業の活力が高まっています。
--------------	-------------------------------	----------------	------------	-------------	---	------------------	--

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

①施策名	②施策目標						③施策を取巻く環境	④施策の達成状況	⑤市民意識調査結果						⑥施策の評価	⑦現状分析と課題の抽出	⑧取組の考え方	⑨政策評価会議意見
	②施策目標								⑤市民意識調査結果									
①施策名	商店街の魅力向上						国・県等の動向 ・世界的な不況により、全国的に個人消費が冷え込んでいる状態である。また、デフレの深刻化により、販売単価が下がり、採算が悪化している小売業が多くなっている。 ・オリオン通り周辺において、空き店舗が増加傾向である。	④ 施策の達成状況 指標① (総合計画に基づく指標) 休日の中心商店街の通行量 実績値 129,609 目標値 132,000 達成率 68.0%	市民の施策満足度 12.5% 市民の施策重要度 69.4%						⑥ 施策の評価 達成度 (単年度目標) ● 達成している (90%以上) 必要性・緊急性 (住民・社会ニーズ) ● 増加している 適切性 (適切な事務事業の選択、実施) ● 十分である 有効性 (政策目標への効果) ● 十分である	⑦ 現状分析と課題の抽出 ③⑥を踏まえた分析 成果が見られる点 「中心商業地出店等促進事業補助金」などの商店街の賑わいに寄与する事業を実施しており、実績も伸びているものが多い。 改善の必要な点 世界的な不況が続く中、休日の中心商店街の通行量は目標を達成していない。目標を達成するためには、市内の個々の商店街が特色ある新たな事業を展開することが求められている。また、商店街等がより主体的に活性化に取り組み体制づくりが必要である。	⑧ 取組の考え方 総論 急激な景気の回復は見込めないが、市民の施策重要度が高い分野であり、今後とも市内の個々の商店街が特色ある新たな事業を実施するためのより有効な手法を検討する必要がある。また、商店街等が主体的に活性化に取り組み体制を強化し、中核都市にふさわしい活気にあふれた商店街の形成を図る。 重点事業 中心市街地の空き店舗の減少に努めるため、「中心商業地出店等促進事業補助金」の更なる取組を検討する。 見直し事業 「大道芸フェスティバル実行委員会交付金」については、協賛金が事業の基本資金となるような運営体制を築く。	⑨ 政策評価会議意見 急激な景気の回復は見込めないが、今後とも市内の個々の商店街が特色ある新たな事業を実施するためのより有効な手法を検討する必要がある。また、商店街等が主体的に活性化に取り組み体制を強化し、中核都市にふさわしい活気にあふれた商店街の形成を図る。中心市街地の空き店舗の減少に努めるため、「中心商業地出店等促進事業補助金」の更なる取組を検討する。 「大道芸フェスティバル実行委員会交付金」については、協賛金が事業の基本資金となるような運営体制を築く。
②施策目標	商店街が、市民の日常生活やまちづくりを支えながら、活気と賑わいにあふれています。																	
③施策を取巻く環境	外部意見 その他 22年3月議会で、「通行量の減少や賑わいがいないことに対する分析、方策」及び「商店街での顧客のサービスと効果」について質問されている。																	
⑤市民意識調査結果																		

3 今後の取組方針

⑧取組の考え方	総論	急激な景気の回復は見込めないが、市民の施策重要度が高い分野であり、今後とも市内の個々の商店街が特色ある新たな事業を実施するためのより有効な手法を検討する必要がある。また、商店街等が主体的に活性化に取り組み体制を強化し、中核都市にふさわしい活気にあふれた商店街の形成を図る。	➡	⑨政策評価会議意見	急激な景気の回復は見込めないが、今後とも市内の個々の商店街が特色ある新たな事業を実施するためのより有効な手法を検討する必要がある。また、商店街等が主体的に活性化に取り組み体制を強化し、中核都市にふさわしい活気にあふれた商店街の形成を図る。中心市街地の空き店舗の減少に努めるため、「中心商業地出店等促進事業補助金」の更なる取組を検討する。 「大道芸フェスティバル実行委員会交付金」については、協賛金が事業の基本資金となるような運営体制を築く。
重点事業	中心市街地の空き店舗の減少に努めるため、「中心商業地出店等促進事業補助金」の更なる取組を検討する。				
見直し事業	「大道芸フェスティバル実行委員会交付金」については、協賛金が事業の基本資金となるような運営体制を築く。				

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H20	H21	H20	H21	重点度(A~C)	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費(千円)	事業費(千円)			
1	中心商業地出店等促進事業補助金 担当課 商工振興課	中心商業地の空き店舗に出店した経営者	H10	出店店舗数	40	40	36,580	42,951	A	継続	中心商店街の店舗の撤退が顕在化しているため、支援を継続し、今後とも行政機関だけでなく商店街団体等の関係機関と連携して、更なる取組を検討する。
					21	34					
2	中心商店街景観整備支援事業補助金 担当課 商工振興課	中心商店街で景観整備を行った商店街	H14	景観整備実施店舗数	5	6	7,340	15,530	A	継続	中心商店街では、消費・商品流通の増進を図るため、連たんの相乗効果による魅力づくりが欠かせない。今後は、商店街を交えた意見交換の場を増やし、課題解決に向けたソフト事業についても検討しながら支援を継続する。
					5	10					
3	商業共同施設設置・維持管理費補助金 担当課 商工振興課	商店街	H10	実施団体	33	33	6,407	4,561	A	継続	商店街で安心して買い物の出来る環境整備を図るため、街路灯の維持費などの需要に対応していく。
					28	27					

様式 2

4	魅力ある商店街等支援事業補助金		商店街, 商業組合, 工業組合, 商店街連盟等	H2	実施団体	40	40	9,642	8,848	A	継続	商店街が事業を維持し販売促進につなげるため, 一層の商店街活動の強化促進の支援に努める。
	担当課	商工振興課				31	30					
5	商業祭交付金		商店街	H13	実施商店街等	1	1	900	900	A	継続	市内商店街が消費者に対し共同で行う唯一の取組であり, 継続することで, 商店街を消費者へPRする効果があること, また, 大型店と競争する際にもこのような事業は必要であることから, より集客力のある事業を検討しつつ継続していく。
	担当課	商工振興課				1	1					
6	大道芸フェスティバル実行委員会交付金		うつのみや大道芸フェスティバル実行委員会	H20	集客数	30,000	35,200	3,000	3,000	B	継続	商店街との連携体制を強化し, イベント当日の回遊性の向上を目指すとともに, 協賛金を事業の基本資金として, 自立した運営体制を築くことを目標としながら, 事業を継続する。
	担当課	商工振興課				35,000	20,000					
7	プレミアム商品券発行事業		主に, 河内商工会に加盟している商店を利用している市民	H19	販売枚数	57,500	57,500	3,000	3,000	C	見直し	本事業とは別に河内商工会事業補助金が予算化されているため, 予算体系を統合し, 河内商工会事業として一本化する。
	担当課	商工振興課				57,500	57,500					
施 策 事 業 費 合 計								66,869	78,790			